

# 「広島国際大学」と「広島商店街」が共同実践するイベント「七福祭」を開催しました！

呉キャンパスは、2002年4月に開設され、今年10周年の節目を迎えるにあたり「学生・地域共同実践プロジェクトチーム」を発足させ、広島商店街振興組合に企画提案を行い、「広島国際大学」と「広島商店街」が共同実践するイベント「七福祭」を3月11日(日)に開催しました。

当日は、呉軽音楽部と呉アコースティックギター部のライブや呉ボランティア部が輪投げやボーリングゲームの会場を担当し、地域の方々や子どもたちと交流を図っていました。また、呉イングリッシュクラブは「紙芝居読み聞かせ(七福レンジャー物語)」を披露しました。この紙芝居は英語と日本語で物語を読み、多くの保護者と子どもたちで会場は盛り上がりしていました。

この七福祭は、昨年3月11日の東日本大震災の鎮魂も兼ねての行事ということもあり、写真部による「東日本大震災取材報告会」が行われました。写真部の部員が2月下旬に東北地方を訪れ、現地の方への取材と大震災から1年経過した被災地の現状を写真に記録し、地域の住民に伝え、被災者の思いを共有しました。当日はテレビ局の取材を受け、翌日のニュースで放送されました。



## Kure Campus

### 看護学部生が【LCF<~Let's enjoy with Children & Family~>活動】でクリスマス会を実施



看護学部看護学科48名の学生が、地域の子どもたちやその家族に愛情をこめて接していくということを目的として、【LCF<~Let's enjoy with Children & Family~>活動】を行いました。

これまでの活動として、7月の七夕会では、ハンドベル演奏やアンパンマン体操により、音の変化や音色を親子一緒に楽しみました。9月のチャイルドフェスタでは、約1,000人の親子が集まり、色塗り・貼り絵ができる絵本を利用し、子供たちに、帰宅時の靴の整理整頓・手洗い・うがいの方法について一緒に取り組みました。また、保護者には、乳幼児救急法体験として、バンフレットと乳幼児の人形を使用し、心肺蘇生法・AED・窒息時の処置についての勉強会も行いました。12月のクリスマス会では、親子と学生が一体となり、歌や踊りを通じてコミュニケーションをはかり、楽しい会となりました。

この活動において、たくさんの子供たちと保護者の方々とふれあうと共に1~3年生の学生同士(先輩・後輩)の絆を深めています。また、地域で看護学の実践を積み重ねることにより、将来、看護師として働くうえで「やりがい・たのしさ」を身につける活動を行っています。この活動に興味のある在学生の方は、是非、【LCF活動】に参加してください！

この活動【LCF<~Let's enjoy with Children & Family~>】は、学生が考案した“CHERISH”というキーワードに基づいて活動しています。

※CHERISHとは以下の頭文字を結合したものです。

**Communication** : ふれあいを通して、コミュニケーションの仕方がわかる

**Happy** : こどもとふれあうきっかけを大切に、学ぶ

**Enjoy** : お互いに楽しい時間を共有する

**Receive** : 活動の輪に積極的に入る

**Idea** : 学生ならではのアイデアを出す

**Smile** : お互い笑顔になれるようにかかわる

**Hearty** : 心を込めた子育てについて、実践を通して学ぶ

CHERISHとは、子どもたちやその家族、地域の人に愛情をこめて接していくという意味を含んでいます。この活動により、学生は小児実習や小児の講義などを聞いて理解するのではなく、自主的に地域との関わりを設け、実践を積み重ねることで看護学の幅広い知識を身につけています。